

テープストリッピング法による トラネキサム酸の経皮吸収試験

皮膚への浸透性を定量的に評価

測定法 : LC/MS
製品分野 : 化粧品
分析目的 : 組成評価・同定

概要

テープストリッピング法とは、皮膚表面の角層を粘着テープで剥離する方法で、化粧品の有効成分や美容機器による皮膚への浸透性評価に有効な手法です。美白成分として知られるトラネキサム酸を含有した製品(化粧水、乳液)を人の腕に塗布し、一定時間後に粘着テープで角層を剥離する作業を30回繰り返しました。粘着テープを複数枚ずつまとめて溶媒で抽出し、抽出液をLC-MS/MSで分析することで、角層中のトラネキサム含有量を定量し皮膚への浸透性を評価しました。

データ

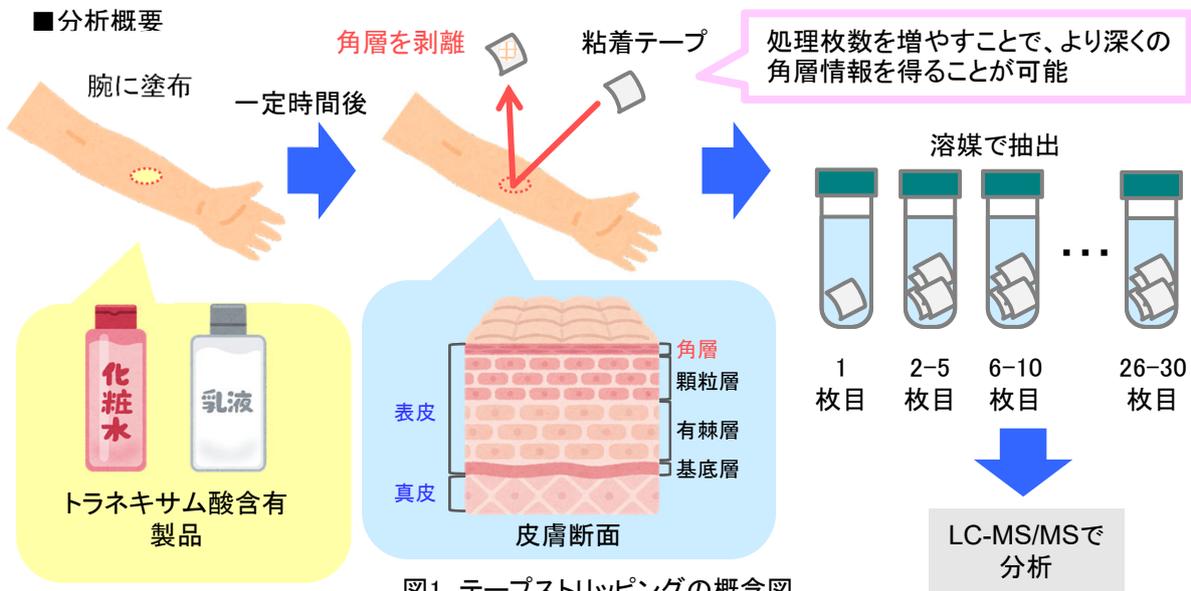


図1 テープストリッピングの概念図

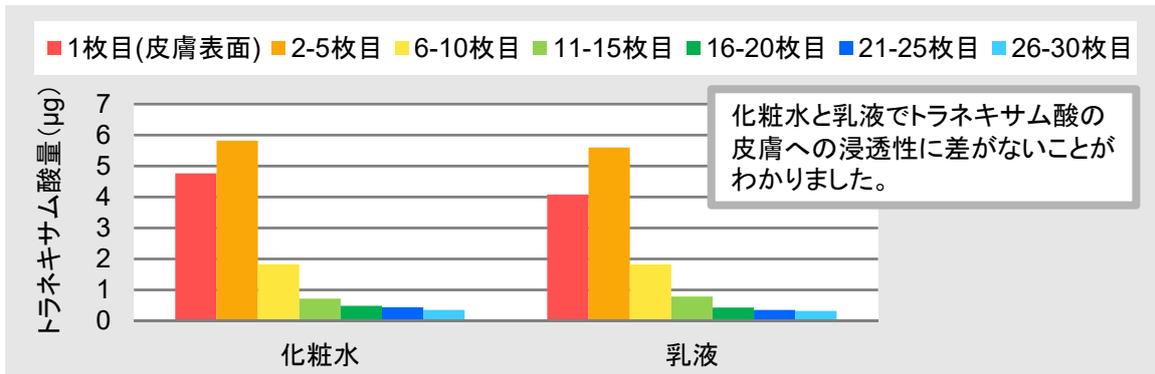


図2 角層中のトラネキサム酸定量結果

- ✓ 角層中のトラネキサム酸の定量が可能
- ✓ 皮膚への浸透性を定量的に評価可能

TOF-SIMSによるイメージングも可能です。分析事例C0506「メルブロミンの皮膚への浸透性評価」をご参照ください。

分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート！